

ことわざ 四年生

年

組

番

氏名

次の①～⑩の□の中にあてはまる漢字を書きなさい。

① 急がば

まわ

れ

② ちりも

つ

もれば山となる

③ 良

やく

は口に苦し

④

ころ

ばぬ先のつえ

⑤

わら

う門には福きたる

⑥

あま

だれ石をうがつ

⑦ かつばの川

なが

れ

⑧ あぶはち

と

らず

⑨

と

んで火に入る夏の虫

⑩ 立つ

とり

あとをにごさず

① 急がば

回

まわ

れ

【意味】急ぐことほど、あわてずに、
ていねいにした方がよいこと。

② ちりも

積

つ

もれば山となる

【意味】わずかなものでも、つもりつもれば、
たくさんの量になること。

やく

③ 良

薬

は口ににがし

ころ

④

転

ばぬ先のつえ

【意味】良い薬は口にかいがいように、
人からのちゅうごくは受け入れ
がたいが自分のためになること。

【意味】失敗しないように前もって用意す
ること。

わら

⑤ 笑

う門には福きたる

あま

⑥

雨

だれ石をうがっ

【意味】明るくニコニコしている人
は、自然と幸福がまいこんで
くること。

【意味】どんな小さな力でも、根気よく続
けていけば、いつかは成果がえら
れること。

なが

⑦ かつぱの川

流

れ

⑧ あぶはち

取

らず

【意味】とく意なことでも油だんする
と失敗すること。

【意味】両方を手に入れようとして、どち
らも手に入れられないこと。

と

⑨

飛

んで火に入る夏の虫

とり

⑩ 立つ

鳥

あとをにぎさず

【意味】自分から進んでわざわいの中
にとびこむこと。

【意味】立ち去る者は、自分の場所をよこ
したままにせず、きれいにしてから
行くこと。

まちがえやすい漢字1

四年生

年

組

番

名前

次の文の——線を引いた部分の漢字は、どちらかがまちがっています。まちがっている方の文の記号と正しい答えを

例
ア・ハサミで紙を切る。
イ・寒いので服を切る。

イ
着る

① ア・学校で友達と会う。
イ・足し算の計算が会う。

② ア・にわとりが泣く。
イ・赤ちゃんが泣く。

③ ア・ねるのがいつも早い。
イ・この川は流れが早い。

④ ア・朝はやくに目が冷める。
イ・のんでいたお茶が冷める。

⑤ ア・学習中は、よく手を上げる。
イ・にもつをたなに上げる。

⑥ ア・給食当番を変える。
イ・いろいろと場所を変える。

⑦ ア・もうそろそろ、船が着くころだ。
イ・このおかしには、おまけが着く。

⑧ ア・体育館の中は、とても熱い。
イ・このスープは、熱いので気をつけなさい。

⑨ ア・参加者は以外に多かった。
イ・関係者以外、入らないください。

⑩ ア・うちゅうに関心をもつ。
イ・マラソンで最後まで走り、関心した。

① ア・学校で友達と会う。
イ・足し算の計算が会う。

② ア・にわとりが泣く。
イ・赤ちゃんが泣く。

③ ア・ねるのがいつも早い。
イ・この川は流れが早い。

④ ア・朝はやくに目が冷める。
イ・のんでいたお茶が冷める。

⑤ ア・学習中は、よく手を上げる。
イ・にもつをたなに上げる。

⑥ ア・給食当番を変える。
イ・いろいろと場所を変える。

⑦ ア・もうそろそろ、船が着くころだ。
イ・このおかしには、おまけが着く。

⑧ ア・体育館の中は、とても暑い。
イ・このスープは、暑いので気をつけなさい。

⑨ ア・参加者は以外に多かった。
イ・関係者以外、入らないでください。

⑩ ア・うちゅうに関心をもつ。
イ・マラソンで最後まで走り、関心した。

イ	ア	ア	イ	ア	ア	ア	イ	ア	イ
感心	意外	暑い	付く	代える	挙げる	覚める	速い	鳴く	合う

まちがえやすい漢字2

四年生

年

組

番

名前

一〇のそれぞれに引かれた線と線との部分の読み方は、同じです。
線を書きましよう。

例

- ・氏名をよばれる。
- ・選手としてしめいされる。

指名

- ①
- ・子どもを家に帰す。
 - ・かりた本をかえす。

- ②
- ・丸いボールをころがす。
 - ・まるい板をかべにうつ。

- ③
- ・かぜを早く治す。
 - ・こわれた時計をなおす。

- ④
- ・学校までの時間を計る。
 - ・もちの重さをはかる。

- ⑤
- ・地しん発生ですぐに消火する。
 - ・小ちようでしようかする。

- ⑥
- ・学習の始めに歌をうたう。
 - ・この歌は、昭和のはじめにはやった。

- ⑦
- ・兄弟そろって大きく成長する。
 - ・かきの木が、少しずつせいちようする。

- ⑧
- ・二人で、かけ算九九の暗記を競争する。
 - ・リレーは、五人できようそうする。

- ⑨
- ・サッカー部の副部長になる。
 - ・ふく引きで自転車が当たる。

- ⑩
- ・金メダルを目標に努力する。
 - ・選挙のため、投ひように行く。

- ①
- ・子どもを家に帰す。
 - ・かりた本をかえす。

返す

- ②
- ・丸いボールをころがす。
 - ・まるい板をかべにうつ。

円い

- ③
- ・かぜを早く治す。
 - ・こわれた時計をなおす。

直す

- ④
- ・学校までの時間を計る。
 - ・もちの重さをはかる。

量る

- ⑤
- ・地しん発生ですぐに消火する。
 - ・小ちようでしようかする。

消化

- ⑥
- ・学習の始めに歌をうたう。
 - ・この歌は、昭和のはじめにはやった。

初め

- ⑦
- ・兄弟そろって大きく成長する。
 - ・かきの木が、少しずつせいちようする。

生長

- ⑧
- ・二人で、かけ算九九の暗記を競争する。
 - ・リレーは、五人できようそうする。

競走

- ⑨
- ・サッカー部の副部長になる。
 - ・ふく引きで自転車が当たる。

福

- ⑩
- ・金メダルを目標に努力する。
 - ・選挙のため、投ひよう所に行く。

票

共通している部分からできている漢字

四年生

年

組

番

名前

次の①～⑩の□の中にあてはまる漢字を書きなさい。

一、「力」という部分がふくまれる漢字

きょう

①

力

②

労

どう

二、「日」という部分がふくまれる漢字

しゃく

③

用

④

合

しょう

三、「川」という部分がふくまれる漢字

じゅん

⑤

位

⑥

くん

練

四、「月」という部分がふくまれる漢字

せい

⑦

書

⑧

希

ぼう

五、「匕」という部分がふくまれる漢字

ろう

⑨

人

⑩

か

物列車

共通している部分からできている漢字（答え）

四年生

一、「力」という部分がふくまれる漢字

① 協
きょう

力

②

勞

働
どう

二、「日」という部分がふくまれる漢字

③ 借
しゃく

用

④

合

唱
しょう

三、「川」という部分がふくまれる漢字

⑤ 順
じゅん

位

⑥

訓
くん

練

四、「月」という部分がふくまれる漢字

⑦ 清
せい

書

⑧

希
望
ぼう

五、「匕」という部分がふくまれる漢字

⑨ 老
ろう

人

⑩

貨
か

物列車

漢字と画数 四年生

年	組	番	名前

次の文の——線を引いた部分を漢字にし、その漢字の画数があつていれれば◎を、まちがっていれれば正しい画数を漢字とともに□□の中に書きましよう。

例 きよう争の「きよう」は、二十画である。

かい札の「かい」は、八画である。

改	競
七	◎

① 家をたてるの「た」は、八画である。

② 配たつの「たつ」は、十三画である。

③ せきがえの「せき」は、十画である。

④ ぎよ業の「ぎよ」は、十四画である。

⑤ ひまこの「まこ」は、九画である。

⑥ 品物をつつむの「つつ」は、五画である。

⑦ 北きよくの「きよく」は、十三画である。

⑧ おり紙の「お」は、六画である。

⑨ 山がく地たいの「たい」は、九画である。

⑩ ひ行機の「ひ」は、十一画である。

漢字と画数（答え）

四年生

- ① 家をたてるの「た」は、八画である。
- ② 配たつの「たつ」は、十三画である。
- ③ せきがえの「せき」は、十画である。
- ④ ぎよ業の「ぎよ」は、十四画である。
- ⑤ ひまごの「まご」は、九画である。
- ⑥ 品物をつつむの「つつ」は、五画である。
- ⑦ 北きよくの「きよく」は、十三画である。
- ⑧ おり紙の「お」は、六画である。
- ⑨ 山がく地たいの「たい」は、九画である。
- ⑩ ひ行機の「ひ」は、十一画である。

飛	九
帯	十
折	七
極	十二
包	◎
孫	十
漁	◎
席	◎
達	十二
建	九

漢字の組み立て 四年生

年
組
番
名前

次の一〜十の□の中には、それぞれ同じ漢字が入ります。その漢字とその漢字の部首名を下の□□に書きなさい。

例 自 転 てん 車に乗る。 ・ ボールが 転 ころ がる。

転
くるまへん

① 種が発 が □ が する。 ・ やさしい心が □ め 生える。

② 絵が □ かん 成する。 ・ しごことを □ かん 全にやりとげる。

③ こづかいを □ せつ 約する。 ・ □ せつ 分で豆をまく。

④ □ ゆき 合戦で遊ぶ。 ・ □ ゆき だるまを作る。

⑤ よくないことを注 □ い された。 ・ □ い 味がわかる。

⑥ 自 □ ぜん の中でくらす。 ・ ごう □ ぜん に出会った。

⑦ 三年 □ れん 続ゆう勝 ・ 遠足の □ れん らくをする。

⑧ 海 □ てい にすむめずらしい魚 ・ □ そこ なしぬま

⑨ □ し 験を受ける ・ 新しいペンを □ ため す。

⑩ □ かん 東地方は晴れです。 ・ 親子の □ かん 係

漢字の組み立て (答え)

四年生

① 種が発芽する。・やさしい心が芽生える。

② 絵が完成する。・しごとを完全にとげる。

③ こづかいを節約する。・節分で豆をまく。

④ 雪合戦で遊ぶ。・雪だるまを作る。

⑤ よくないことを注意された。・意味がわかる。

⑥ 自然の中でくらす。・偶然に出会った。

⑦ 三年連続優勝。・遠足の連続をやる。

⑧ 海底にすむめずらしい魚。・底なしぬま

⑨ 試験を受ける。・新しいペンを試す。

⑩ 関東地方は晴れます。・親子の関係

芽
くさかんむり

完
うかんむり

節
たけかんむり

雪
あめかんむり

意
こころ

然
れんが・れつか

連
しんによう しんにゆう

底
まだれ

試
ごんべん

関
もんがまえ

漢字の音と訓

四年生

年

組

番

名前

次の①～⑩の□の中にあてはまる漢字を書きなさい。

例

訓読み	音読み
<u>かり</u> る	シヤク
借	

①

訓読み	音読み
<u>たば</u>	ソク

②

訓読み	音読み
<u>あび</u> る	ヨク

③

訓読み	音読み
<u>まち</u>	ガイ カイ

④

訓読み	音読み
<u>たより</u>	ベン ビン

⑤

訓読み	音読み
<u>くだ</u>	カン

⑥

訓読み	音読み
<u>まい</u> る	サン

⑦

訓読み	音読み
<u>まも</u> る	シュ

⑧

訓読み	音読み
<u>み</u> たす	マン

⑨

訓読み	音読み
<u>な</u>	サイ

⑩

訓読み	音読み
<u>い</u> わう	シユク シユウ

③

訓読み	音読み
<u>まち</u>	ガイ カイ

街

②

訓読み	音読み
<u>あびる</u>	ヨク

浴

①

訓読み	音読み
<u>たば</u>	ソク

束

⑥

訓読み	音読み
<u>まいる</u>	サン

参

⑤

訓読み	音読み
<u>くだ</u>	カン

管

④

訓読み	音読み
<u>たより</u>	ベン ビン

便

⑩

訓読み	音読み
<u>いわう</u>	シユク シユウ

祝

⑨

訓読み	音読み
<u>な</u>	サイ

菜

⑧

訓読み	音読み
<u>みたす</u>	マン

満

⑦

訓読み	音読み
<u>まもる</u>	シユ

守

漢字を書く1 四年生

年

組

番

名前

次の文の——線を引いた部分を、漢字で書きましよう。

① とう台の 青いしょうめいが きれいだ。

② 理科の実験で けんびきようを 使う。

③ てんねんもの うなぎを 食べた。

④ この箱の そくめんは、長方形だ。

⑤ 荷物が 夕方のびんで 着いた。

⑥ この町の 主なさんぎようは、漁業だ。

⑦ ぶじに やくわりを はたす。

⑧ 家具が動くので、かべに こていした。

⑨ こんな高い所から 飛びこむには、ゆうきがある。

⑩ ころがった自転車を 兄は かるがると持ち上げた。

漢字を書く1 (答え)

四年生

① とう台の 青いしょうめいが きれいだ。

照明

② 理科の実験で けんびきようを 使う。

鏡

③ てんねんもの うなぎを 食べた。

天然

④ この箱の そくめんは、長方形だ。

側面

⑤ 荷物が 夕方のびんで 着いた。

便

⑥ この町の 主なさんぎは、漁業だ。

産業

⑦ ぶじに やくわりを はたす。

無事

⑧ 家具が動くので、かべに こていした。

固定

⑨ こんな高い所から 飛びこむには、ゆうきがいる。

勇氣

⑩ ころがった自転車 兄は かるがると持ち上げた。

軽々

漢字を書く2 四年生

年

組

番

名前

次の文の——線を引いた部分を、漢字と送りがなで に書きましょう。

① このあたりは シカが よく出る。

② 約束は かならず 守る。

③ この人は せきにんを はたす人だ。

④ 病気が なおり 元気になった。

⑤ 駅までの 道順を おぼえる。

⑥ よけいな言葉を はぶいてから 話す。

⑦ 夏休みは 早起きに つとめる。

⑧ 野原に シマウマのむれが 見える。

⑨ 先生は えひめけんで 生まれた。

⑩ 学級だよりは すべて すりおえた。

① このあたりは シカが よく出る。

辺り

② 約束は かならず 守る。

必ず

③ この人は せきにんを はたす人だ。

果たす

④ 病気が なおり 元気になった。

治り

⑤ 駅までの 道順を おぼえる。

覚える

⑥ よけいな言葉を はぶいてから 話す。

省いて

⑦ 夏休みは 早起きに つとめる。

努める

⑧ 野原に シマウマのむれが 見える。

群れ

⑨ 先生はえひめけんで 生まれた。

愛媛県

⑩ 学級だよりは すべて すりおえた。

刷り終えた

年 組 番号 名前

次の①～⑩の□の中にあてはまる漢字を書きなさい。

一、にた意味をもつ漢字の組み合わせ

① しん りん
 ② かん れい

例

し こう
 思 考

(思う || 考える)

二、反対の意味をもつ漢字の組み合わせ

③ どう とう
 ④ せい さん
 ⑤ しょう ぶ
 ⑥ ばい ばい

例

けい ちよう
 軽 重

(軽い ↔ 重い)

三、上の漢字が下の漢字を修飾する関係にある組み合わせ

⑦ えん きん
 ⑧ せい りゆう
 ⑨ こつ き

例

しん ゆう
 親 友

(親しい ↓ 友)

⑩ こう てい

一、にた意味をもつ漢字の組み合わせ

① 森 林
しん りん

② 寒 冷
かん れい

(森 || 林)

(寒 || 冷たい)

③ 同 等
どう どう

④ 生 産
せい さん

(同じ || 等しい)

(生む || 産む)

二、反対の意味をもつ漢字の組み合わせ

⑤ 勝 負
しょう ぶ

⑥ 売 買
ばい ばい

⑦ 遠 近
えん きん

(勝つ || 負ける)

(売る || 買う)

(遠い || 近い)

三、上の漢字が下の漢字を修飾する関係にある組み合わせ

⑧ 清 流
せい りゆう

⑨ 国 旗
こく き

⑩ 校 庭
こう てい

(清い ↓ 流れ)

(国の ↓ 旗)

(学校の ↓ 庭)

読み方のちがう漢字 四年生

年
 組
 番
 名前

次の①から⑥のグループの——線を引いた漢字の読み方が、一つだけちがうものがあります。例にならって、その漢字の記号と読み方を下の に書きましょう。

例

エ	ウ	イ	ア
漁村	大漁	漁港	漁業

ウ
りよう

①

エ	ウ	イ	ア
当然	全然	天然記念物	自然

②

エ	ウ	イ	ア
無口	無事	無料	無理

③

エ	ウ	イ	ア
競歩	競争	競走	競馬

④

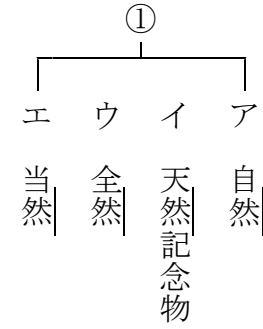
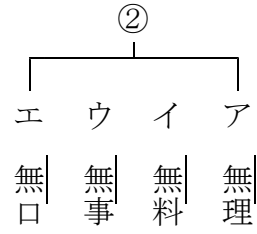
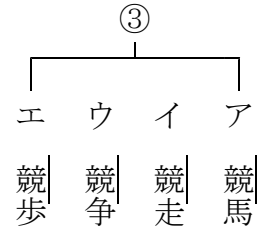
エ	ウ	イ	ア
交通の便	ゆう便	便び	便利

⑤

エ	ウ	イ	ア
文部科学省	帰省	自省心	反省

⑥

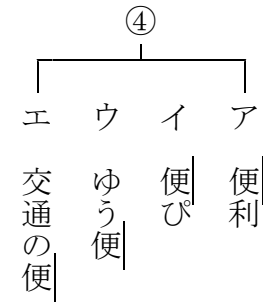
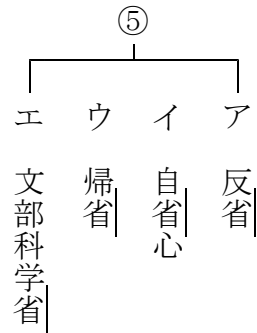
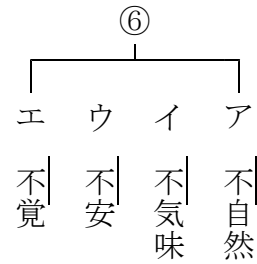
エ	ウ	イ	ア
不覚	不安	不気味	不自然



ア
けい

ウ
ぶ

イ
ねん



イ
ぶ

エ
しょう

ウ
びん